

第10回図書館セミナーが無事終了！ たくさんのご参加ありがとうございました！

11月16日（土）13時から、約70名の参加者を迎えて、第10回図書館セミナーを実施しました。

「近世と近代が共存する倉敷」と題し、就実大学非常勤講師の小西伸彦先生にご講演いただきました。この日は秋晴れで熱心な参加者の方々にも恵まれ、有意義なセミナーを開催することができました。

基調講演では、倉敷という地名になった由来に始まり、大原孫三郎が創り上げた産業システムがどう倉敷に影響を与えたのか、大原總一郎が発案した建築物にはどのような意味があったのか、今も残る倉敷の街の写真を交えながらお話いただきました。

小西先生の講演後は、図書館サポーターによる「倉敷クイズ」を行いました。小西先生と図書館サポーターの学生が考えたクイズを出題しました。正解発表の際に、小西先生から講演では聞けなかった詳しい説明やエピソードを交えて補足説明があり、大変盛り上がりしました。

今回のセミナーに向けて、実際に小西先生と図書館サポーターが倉敷に行き、今も残る美しい倉敷の街並みを自分たちの目で見て、大原孫三郎と總一郎が築いた倉敷に残る西洋建築の歴史をたどりました。学生にとっても、有意義な時間になりました。

次回も地域の皆さんの期待に応えられるよう、図書館サポーターとともに、より充実させていきたいと思えます。どうぞご参加ください。

